

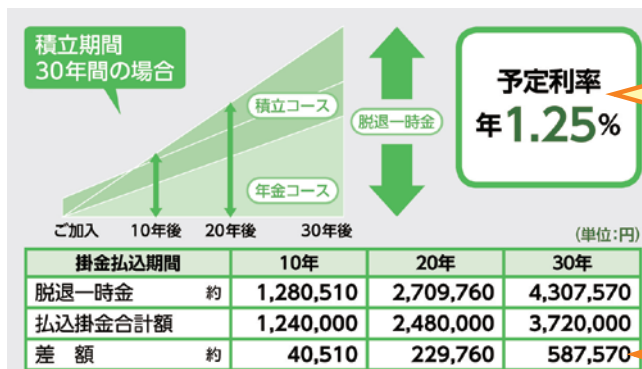
日建協では、加盟組合の皆さんの、今後の生活の安定を目的として、日建協のスケールメリットを活かした「日建協共済制度」を運営しています。病気やケガによる突然の医療費支出への備えや、老後生活の安定のため、是非ご加入を検討してください。
日建協のホームページにはさらに詳しい資料を掲載していますので、そちらもご覧ください。

日建協共済制度 3つの制度

申し込み受付期間 1次募集/～2016年9月9日 2次募集/2016年12月～翌1月中旬

積立年金制度

～ 公的年金だけではゆとりある暮らしをすることは難しい!! ～



配当金があれば、予定利率以上の利回りに!

2015年実績
1.71%

(予定利率年1.25% + 配当率)

予定利率
年**1.25%**

月払7口(7千円)、
半年払2口(2万円)
で30年間積み立て
した場合、これだけの差
額が!
(予定利率1.25%で試算)

総合医療サポート

～ 病気・ケガによる入院の備えに! ～

30歳男性、日額5千円コースの場合
月額掛金 **2,090円**
(内訳:生保部分1,630円、損保部分460円)

職場復帰サポート

～ 三大疾病の備えに! ～



がん 急性心筋梗塞 脳卒中

3大疾病(がん、心筋梗塞、脳卒中)と診断された
ときなどに保険金を一時金としてお支払いします。

※ 職場復帰サポートは1次募集のみの受付です。

加入希望の方へは詳細なパンフレットを送付しています。皆さんの所属する組合本部または日建協共済制度事務局までご連絡下さい。

問い合わせ先:日建協共済制度事務局 八木 E-mail:yagi@nikkenkyo.jp TEL03 (5285) 3870 FAX03 (5285) 3879 詳しくは

日建協

検索



まだまだあるぞ! アイデア発想法

第4回

「セブクロス法」

最近、会議などで“付箋”を使ってアイデアを出し合う光景をよく目にします。ブレインストーミング法と呼ばれる手法です。アイデアを出し合うことも重要ですが、会議で出たアイデアを何が重要かを評価し、どのアイデアから実行していくかを考えることも大切です。今回は、会議で出たアイデアを順位付けし、優先度、効果を評価するセブクロス法をご紹介します。



セブクロス法の使い方

今回は「職場環境の改善方法」を例に説明します。

① テーマに沿ってアイデアを付箋に書いていきます。

できるだけたくさんのアイデアを出します

朝の挨拶を徹底する

評価の基準を統一する

レクリエーションを開催する

新しいコピー機を導入する

悩みを相談できる場を作る

賃金アップ!

② アイデアを課題や問題点にグルーピングし、グループ名を付けます。

例)「コミュニケーション活性化」、「設備の充実」、「やる気アップ」など

コミュニケーション活性化

設備の充実

やる気アップ

朝の挨拶

相談窓口設置

コピー機入替

快適な室温

評価基準統一

レク開催

ミーティング実施

トイレ整備

ノー残業デー

賃金アップ

③ 右のような7×7の表を作成し、どのグループが重要かを決め、重要な順に左から右へグループ名を記入していきます。

④ 次に、グループ内でアイデアを比較し、コスト、手軽さなどを評価し順位付けします。

⑤ 完成した表は、左上のアイデアが最も優先度・効果が高いという評価になり、右下のアイデアほど低い評価になります。左上のアイデアから順に実用化を検討していきましょう。

7×7の表にアイデアを落とし込んでいきます

グループの重要度 高⇒低

	コミュニケーション	設備の充実	やる気アップ	...
1	朝の挨拶 (高)	トイレ整備	評価基準統一	...
2	相談窓口設置	コピー機入替	賃金アップ	...
3	レク開催	快適な室温	ノー残業デー	...
4	ミーティング実施	...	...	...
7	...	...	...	(低)

グループの重要度は、「最も効果が高い順」や「要望が多い順」など考え方の切り口を変えることによって表の最終形が変わってきます。参加者で課題や解決すべき問題を話し合い、表を完成させていきましょう。